

## 令和5年度 学校関係者評価実施報告書(まとめ用)

学校番号	28	学校名	静岡県立富士宮北高等学校	記載者	長谷川祥吾
------	----	-----	--------------	-----	-------

本年度の取組(重点目標はゴシック体で記載)

	取組目標	成果目標	自己評価	関係者評価	意見
ア	規律・礼節、規範・帰属意識を醸成し、主体的で健全な生活態度を育成する。	・「服装・頭髪指導がしっかりしている」「マナーがよい」保護者評価が各 90%以上	B	B	9年連続の肯定的な評価達成はなかったが93%は決して悪い数字ではない。自転車運転については加害者になることもあるので交通ルールを守る対策をしたい。
		・「教職員は、悩みなどの相談にのってくれる」生徒評価 90%以上 ・特別支援が必要な生徒への適切な配慮と支援の実施	A	A	特別支援に対する相談等は、守り義務も含め全職員に共通理解を図ることは難しいが、必要なことは全職員で共通理解を図り対応できるようにしていくとよい。
		・行事(創立記念行事・式典等)を通じた校訓・校歌の理解・浸透	B	B	校訓の理解や浸透は機会を捉えて管理職が生徒に投げかけることで深まってくると思われる。
イ	オンリーワン事業や探究的な学習等を通して、自ら学ぶ態度・確かな学力を定着させ、将来社会で活躍できるグローバルリーダーを育成する。	・「分かりやすく学力が付く授業」85%以上 ・「自らの考えを表現できる生徒」60%以上 ・一日平均普通科 90分以上、商業科 60分以上	A	A	分かりやすくかつ学力が付く授業を考えるとやはり生徒自らが主体的・対話的に取り組むような授業形態が大切である。そのための授業研修は大切であるが職員が負担にならないようにしたい。
		・ICTを活用した授業の実施率 80%以上	A	A	ICT活用は、全国的にはコロナ禍でかなり進んだと思われる。授業の狙いをしっかりと定め、授業研究などを取り入れながらも全教科で少しずつでも取り組めるように努力したい。
		・「主体的対話的で深い学びの実現に結びつく授業改善に取り組んでいる」職員評価 90%以上 ・新課程における適切な観点別評価の実施 100% ・授業公開週間を年2回以上実施 ・生徒による授業改善のためのアンケート実施	B	A	「主体的対話的で深い学びの授業」の生徒・保護者の評価が高い。教員の評価は授業内容の評価であるため低いのは仕方がない。(90%以上は目標が高すぎるのでは…)生徒・保護者の評価をみれば十分に「主体的対話的で深い学びの授業」の実現に向けた授業改善を行っていると思う。

様式第5号

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンソーシアムの実施 年3回、地域と連携した関係事業の実施 10 回以上</li> </ul>	<b>A</b>	<b>A</b>	コンソーシアムが応援団になって、工夫された様々な分野の取り組みを実践できていることは素晴らしい。
<b>ウ</b>	<b>学んだ知識や技能を実際に活用した実践的商業教育を推進する。</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対外的な商業活動 20 名以上</li> <li>・3年の課題研究発表会の実施</li> <li>・商業科2級以上取得 95%以上、1級3種目以上取得 30%以上</li> <li>・「授業等で実践的な取組ができた」と答える生徒 70%以上</li> <li>・外部人材による講演会の実施</li> <li>・商業科体験入学会の実施</li> </ul>	<b>A</b>	<b>A</b>	<p>商業科の検定試験結果等素晴らしい。授業で「実践的な取り組みができたことを生徒が実感する授業」を行えたことは素晴らしい。</p> <p>商業科の工夫された体験入学会の実施は中学生・保護者に商業科の魅力を十分伝えることにつながったと思われる。本年度の商業科への志願数増加に期待したい。</p>
<b>エ</b>	<b>自己理解・目的意識を高め、系統的な指導を通して個に応じた進路実現を支援する。</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校外模試偏差値 50 以上が1・2年で 20 人以上、3年で 10 人以上</li> <li>・「北高は生徒一人一人に応じて、計画的な進路指導が行われている。」生徒肯定評価 90%以上、保護者肯定評価 80%以上</li> <li>・「進路決定先満足度」3年生肯定評価 95%以上</li> <li>・生徒の進路意識を向上させるため、学期に2回以上自らの行動を記録させ、学期に1回程度内容を振り返ることで、その後の行動が主体的で意識的になること</li> <li>・「学びの基礎診断」としての測定ツールを活用し、学年等で検討会を実施し、進路指導に活用する。</li> <li>・新しい入試に対する情報を収集し、その結果を生徒に伝える機会を学期1回程度持つことで、生徒と教員の情報共有ができること</li> </ul>	<b>B</b>	<b>B</b>	<p>学校評価の進路指導を見ても生徒の進路に対する意識の変化をしっかりと記録することで自分を振り返り今後の主体的な取り組みにつながっていると思われる。特に3年生の進路決定満足度が高いのは素晴らしい。3年間を通した進路指導が生きている。(95%以上は目標が高すぎるのでは)</p> <p>模試分析、入試研究会等での研修をしっかりと行うことで入試対応能力を生徒に浸透させていきたい。</p>
<b>オ</b>	<b>多様な活動への参加を通して、自己有用感・達成感、豊かな人間性、共生意識、社会的資質・能力を育成する。</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「充実した部活動により人間性が高められた」と答える生徒 85%以上</li> <li>・ボランティア活動に参加 50%以上</li> <li>・生徒会を中心としたボランティアの参加4回以上</li> <li>・朝読書を時間通り始めているクラス 100%</li> <li>・奨励図書の子供公募、ビブリオバトル活動の継続</li> <li>・図書貸出各クラス 100 冊以上</li> <li>・「学校は清掃や整頓がきちんと行われていてキレイである」職員評価 70%以上</li> </ul>	<b>A</b>	<b>A</b>	充実した部活動は北高生の落ち着いた生活につながっていると思われる。自主的にボランティアに参加できる雰囲気は素晴らしい。
			<b>B</b>	<b>B</b>	読書の時間をしっかり設けることは「主体的・対話的で深い学びの実現」につながる。授業との連携も視野におきたい。
			<b>C</b>	<b>B</b>	敷地が広いので隅々まで行き届くことはなかなか難しい。今後は清掃場所の精選を行い汚れている場所を一つ一つきれいにしてくと良い。職員の評価が低いのは仕方がない。

様式第5号

		・分校との交流 20 回以上	A	A	分校との交流ができる環境であることだけで学校・生徒にとっては大きな財産につながっている。
カ	外部諸機関・地域との連携や積極的な広報活動を通して、開かれた学校づくりを推進する。	・教職員向け校内研修2回以上 ・生徒の地域防災参加 60%以上	A	A	コロナ 5 類に伴い生徒の地域防災参加率が上がっていることは素晴らしい。能登半島地震など身近に起きていることを考えても防災訓練は必ず防災意識の向上につながっていく。
		・一日体験入学アンケート、満足度 70%以上 ・魅力的な体験入学および公開授業の実施	A	A	体験入学の内容が良いことや北高への関心の高さが満足度につながっている。中学生・保護者ともに満足度 95%以上は素晴らしい。
		・効果的な広報資料の作成と中学校訪問年3回実施による志願者の確保	A	A	学校案内や学校紹介ビデオは大変わかりやすいものであった。体験授業も工夫されていてよかったと考えられる。
		・月4回以上のホームページの更新 ・PTA、学校後援会及び同窓会との連携強化	A	A	北高について知りたいことや興味深いことがホームページにアップされていてよかったと考えられる。「進める」「進める」とあまり教職員の多忙化にはつながってほしくない。
キ	教育活動を推進していくために必要な校内研修を実施し、教員の資質向上を図り、安全で信頼される学校づくりを推進する	・校内研修参加 95%以上、満足度 80%以上 ・事例研究、グループ研修を年3回以上実施 ・校外研修の報告することで情報共有	A	A	校内研修が充実して行われ内容も工夫されたものであったと考えられる。教職員の多忙化にならないように配慮してもらいたい。
		・コンプライアンス委員会を年3回開催し、職場環境や教職員の勤務状況を把握して適切に対応 ・コンプライアンス通信を配布し注意喚起	C	C	教職員全体の意識づけができていない。結果として1件の体罰ということであったが、あつてはいけないことであるがCは厳しいと思われる。体罰の内容をみると軽く叩いたとあるが、日頃から先生と生徒の信頼関係の確立が大切である。
		・各教室への消毒設置 100% ・感染症・熱中症の注意喚起を年3回以上実施	B	B	コロナ 5 類に変更になったとはいえ今後とも感染症対策をしっかり行っていただきたい。インフルエンザ感染拡大も気になる場所である。
		・監査等における指摘事項0件 ・光熱水費の前年比増 10%以内(空調稼働分の節約) ・学校運営に係る予算について前年比 10%節約 ・施設設備安全点検月1回以上0件	A	A	これだけの規模の学校で監査、会計検査等の指摘事項が0件は素晴らしい。また、少ない予算の中での努力の様子がうかがえる。

様式第5号

ク	<p>教職員の多忙化解消に向け、「業務改善」に取り組む。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ストレスチェックの結果が県平均より良好</li> <li>・職員会議は協議事項の意見交換を主として、連絡事項は分かりやすい資料の配布で簡略化</li> <li>・業務のデータを活用した効率的な業務の実施、次の担当者のために業務のマニュアル化</li> <li>・定期テスト監督の平準化</li> </ul>	B	B	<p>高職員は常に多忙感というのが付きまとうが、学校が楽しければ多忙感は緩和される。是非とも楽しく仕事ができる雰囲気づくりを管理職にはお願いしたい。また、教職員が年休を気持ちよく取れる雰囲気作りも大切である。</p>
---	----------------------------------	---	---	---	--